

# 令和2年度「県政モニター」テーマ通信

## ～「食育の推進について」アンケート結果～

### 【調査目的】

食育に関する意識を把握し、第4期大分県食育推進計画の参考とする

### 【回答者数】

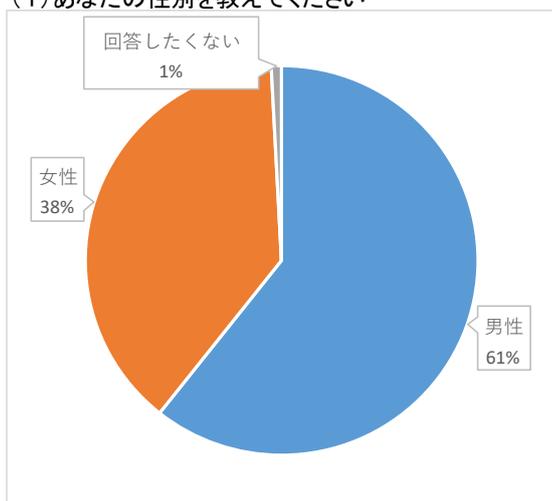
117名／156名（回答率75.0%）

### 【集計結果】

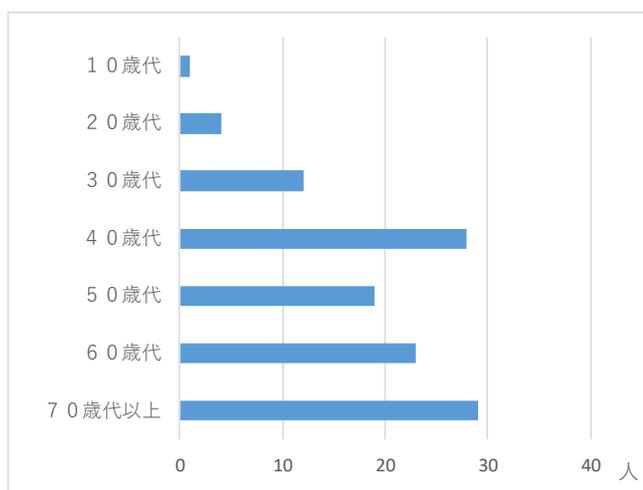
## I はじめに

問1 あなたのことについておたずねします。

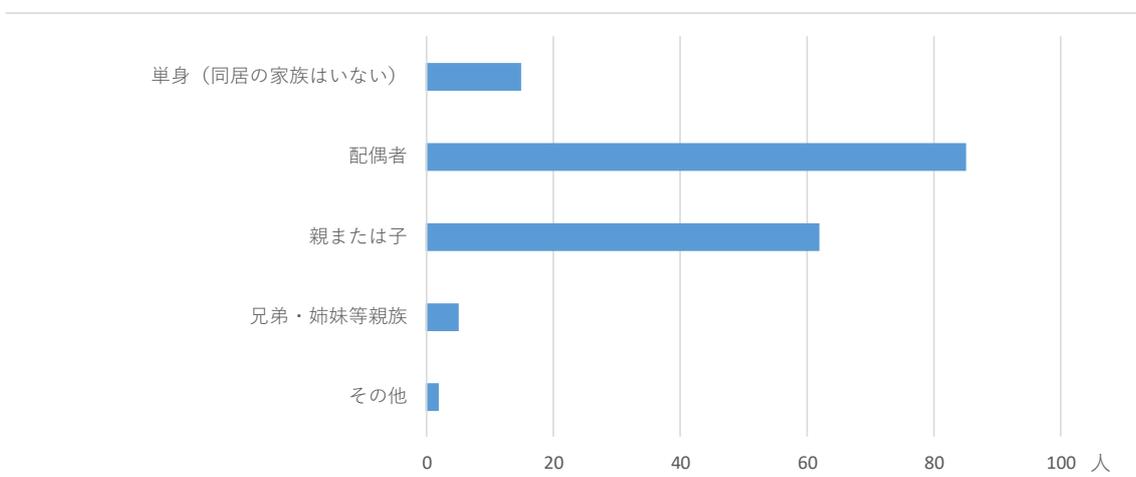
(1) あなたの性別を教えてください



(2) あなたの年齢を教えてください。

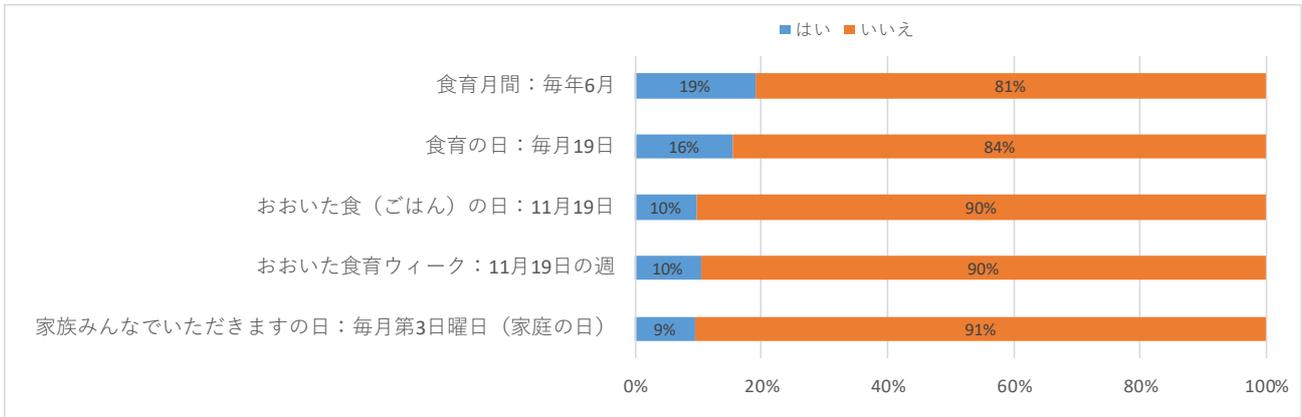


(3) あなたの同居家族を教えてください。

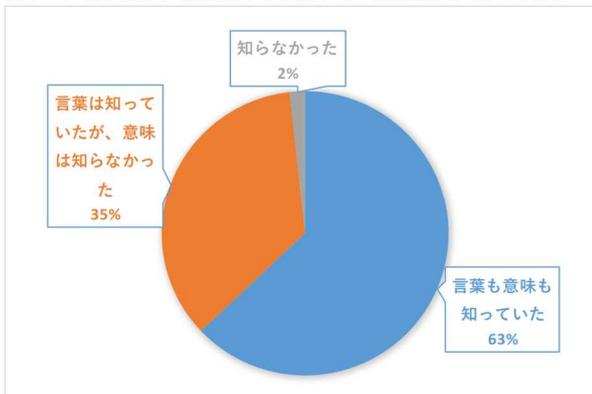


## II 食育に関する意識・取組について

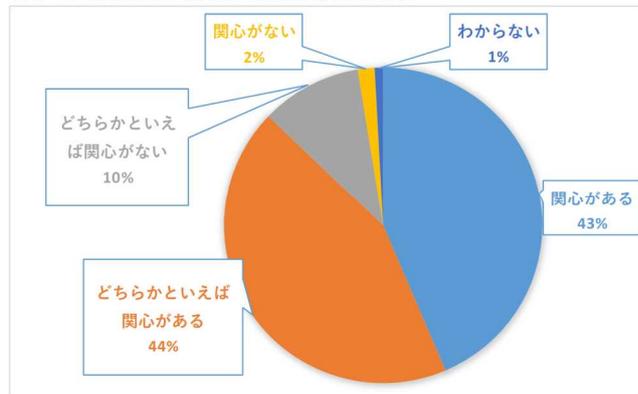
問2 あなたは、次の食育啓発期間を知っていますか。



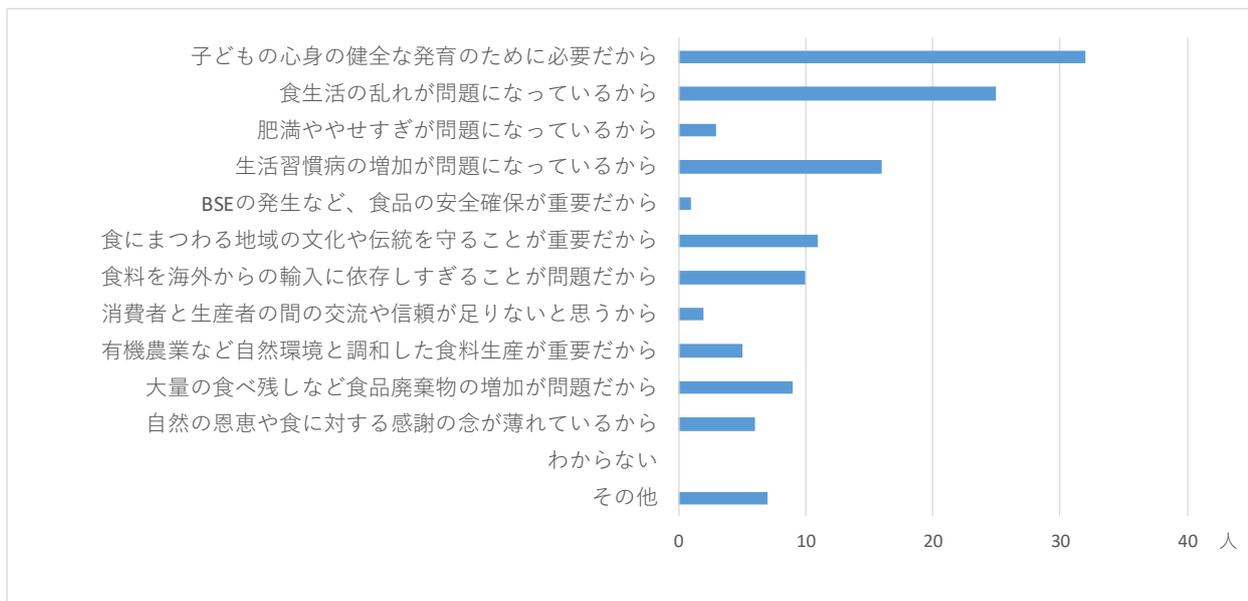
問3-1 あなたは、「食育」という言葉やその意味を知っていますか。



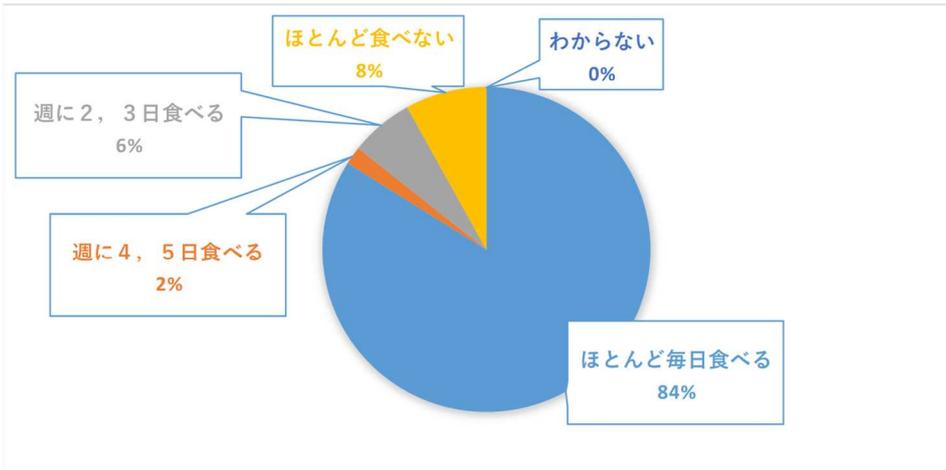
問3-2 あなたは、「食育」に関心がありますか。



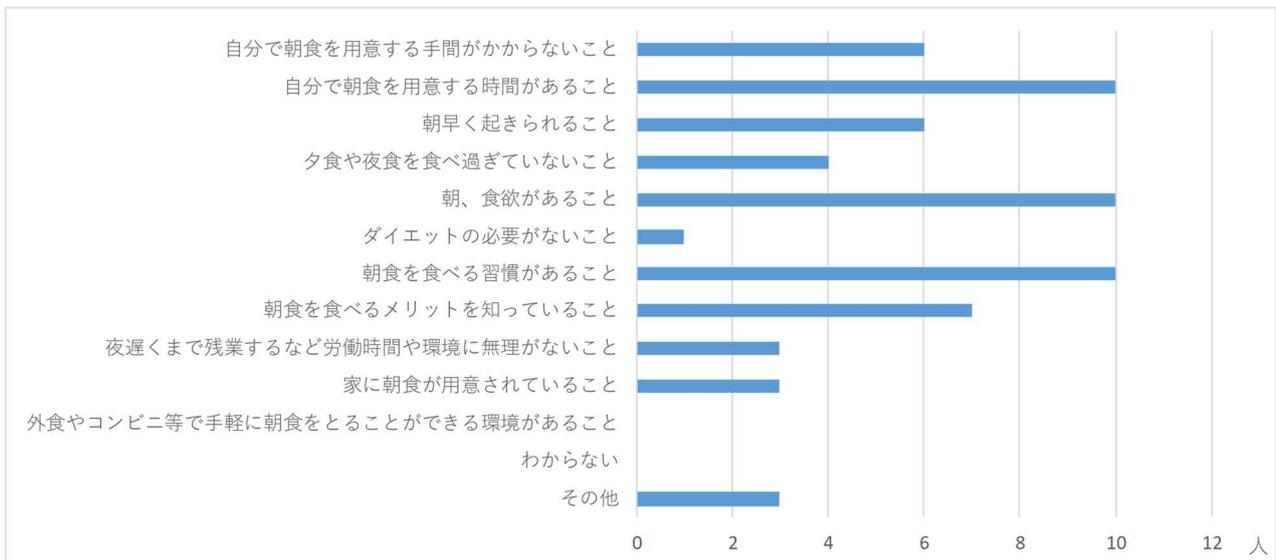
問3-3 あなたが「食育」に関心がある理由は何ですか。



問4-1 あなたは、ふだん朝食を食べていますか。



問4-2 あなたが朝食を食べるためには、どのようなことが必要だと思いますか。



問4-3 若い世代(20歳代~30歳代)が朝食を食べるためには、今後、学校や民間企業、行政から、どのような働きかけをする必要があると思いますか。

【主な意見】

全体

朝食を食べることの必要性、朝食を食べないことによる影響を伝える
睡眠の重要性と、規則正しい生活の重要性を説く必要がある
朝食レシピをいろんな形でアピールすると良いと思う。
その人の事情に合わせて食べたい人が食べれば良いと思う。
幼少の頃から朝食をとる事を習慣づける。
大学生以降を対象としたおいしい朝ごはんレシピや教育を行う

学校

幼、小のころから、「早寝・早起き、朝ごはん」をしっかり教え、覚えさせる。学校に生産者、加工業者を招き、関わる人の喜び、苦労に触れてもらう
朝食の作り方を教える
安価な朝食を学食などで提供する。

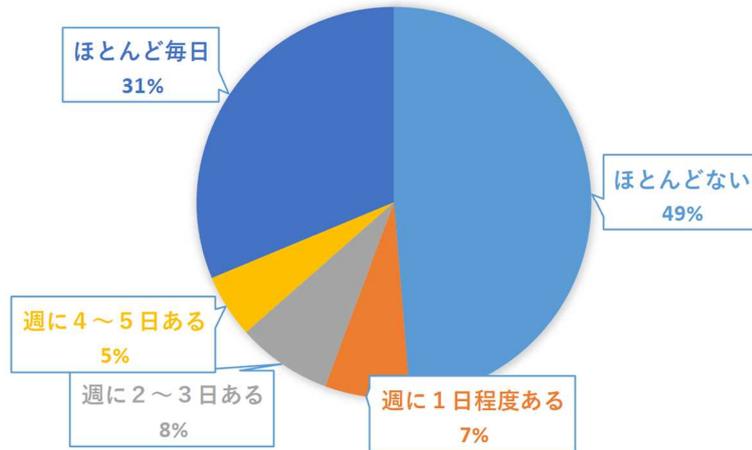
民間

コマーシャルに必要性、モットーを流す、スーパー、コンビニで催しをする
手軽に朝食を買えたり、食べたりすることができるお店が増えてほしい
朝食健康指数などを、福利厚生などで取り入れ、動機づけを図る。
また、朝食ミーティングなどの開催。
トップから上手に仕事をさせるためにも朝食抜きは良くないと訓示して、若者たちに健康を促進させましょう。
職場で朝食を提供する。

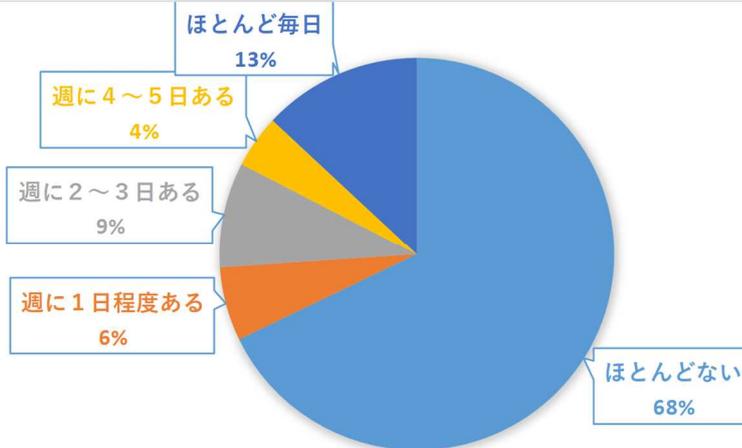
行政

PTAの集まりに標語などの提示、講師として出向く
市報、行政等のチラシに食に関する知識や重要性を分かりやすく絵などを交えて載せる
朝食の大切さを若者が見そうな場所に提示。よく携帯スマートフォンを見るようであるのでネットを通じて呼びかける。
職場等で朝食(軽食)を準備できるような福利厚生を行政の方でも動めてほしい。

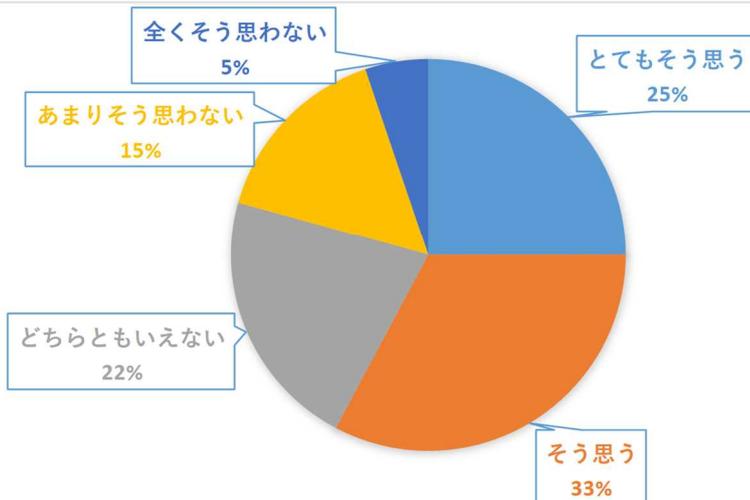
問5-1 あなたは、朝食を一人で食べることがありますか。



問5-2 あなたは、1日の全ての食事を一人で食べることがありますか。



問6-1 地域や所属コミュニティ(職場等を含む)での食事会の機会があれば、あなたは参加したいと思います



問6-1の回答を選んだ理由を教えてください

【主な意見】

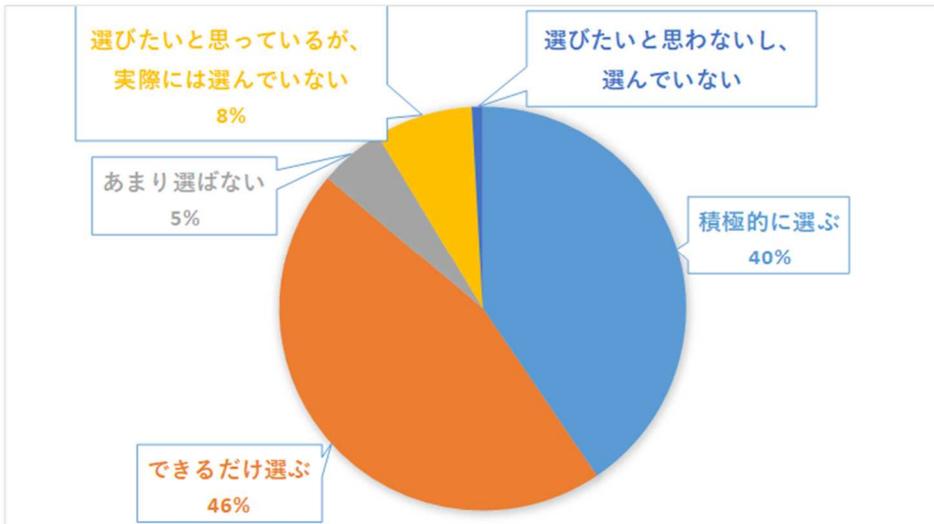
とてもそう思う・そう思う理由

会話をしながらのご飯は美味しく楽しい
コミュニケーションを図るため
地域の絆を大切にしながら高齢者への参加を促す事が大切。 また、子どもの食育についても理解してもらおう機会を設ける。
一緒に食事をすれば、親しい間柄となります。
私が住んでいる集落は過疎化が進み住民同士の交流が少ない。 皆が集まって会食すれば地域活性化にもなるし食生活の向上にもなり会話ができる。
親睦を深めること、地域の様々な情報・知識を収集できる貴重な機会と捉えています。
地域の人との関係性が薄れているのと同時に、違う世代や環境の人とのコミュニケーションを通して、考え方や価値観、視野が広がると思うから。
話し相手が必要だ
職場では、昼食を含み機会が少ないため、食事がコミュニケーションの一つの機会になればと考えるため
様々な食べ物があるように、色々な方と、情報交換しながら食について学びたい
退職後、職場の友と毎月1回ランチの会をしてきたが、2年前体調をこわし、今年はコロナで2月より中止している。 声を出すことも、笑うことも少なくなり淋しいと思うこともある。
高齢者は引きこもりがちとなり足も弱く、元気もなくなるので地域コミュニティーは歩いて行ける場所、送迎バスがあれば参加したい。
災害時などに、地域の人たちを知っておくと助け合いに役に立つため。
友人が増えるから

全く思わない・あまりそう思わない理由

関わりたくない
めんどくさい
人間関係がイヤ
1人で食事をすることが好きだから
家族と食事をしたいから
食事は家族とするのが、大切と思っているから
食事は大切だけどムダな心(気)づかいがあるから。
食事会の意図が何であるか、又、自分が興味のある内容であれば参加するかもしれないが、食事会でなく、講習会の方が参加したいと思う。
食事は美味しく食べたいので、気の合う友人、家族で食べたい。 知らせない方では美味しくない。所属するサークルなら少しは検討する。
身体上の都合により、他人との食事がしにくいから
3密をさけるため
食事に集中したいから

問7-1 あなたは、食品を購入する際に国産や地域の食品を選びますか。



問7-1の回答を選んだ理由を教えてください

積極的に選ぶ・できるだけ選ぶ

国産が安心

地産地消・大分の食材です等と貼り紙やメニューに書かれた物(品)を選びます
安心安全な国産がいい
海外産は安心できない
製造元、販売者は必ずみて国産にします。
何より新鮮だと思うから、更に地域貢献になれば幸い
地産地消を県が呼びかける頃からその良さを理解し、輸入によるマイルージなど考えるようになりました。新鮮・安全の大切さも分かります。少し高くても国産・地元産を使いたいものです。
生産者を知っている、知っている土地や食べ物を食べることが、環境負荷の少ない持続可能な社会を作ると思うから
品質と鮮度が良いから
生産者が見える野菜やコメなどにはその方の思いを感じる事ができるから。
地産地消がもっとも環境に優しいからです。でも、もっと良いのは形が悪くても無農薬や減農薬で化学肥料を出来るだけ使わない野菜で、売っていれば産地は関係なく購入します。
値段が高いが美味しい。
食品添加物が将来の病気に影響しそう
大分県産の方が美味しいから。地元の生産者を応援したいから。
地域振興で地元産の物を選ぶようにしている。
しかし価格が極端に高い場合は安い物を購入しています。

選びたいと思っているが、実際には選んでいない

コストや品質で選ぶことが多い
買物に時間をかけない。
やっぱり、地域の旬の食品を食べたい。
大分県産や国内産は量が少なく、価格が高いから
表記の字が小さ過ぎて見えないから。

あまり選ばない、選びたいと思わないし選んでいない

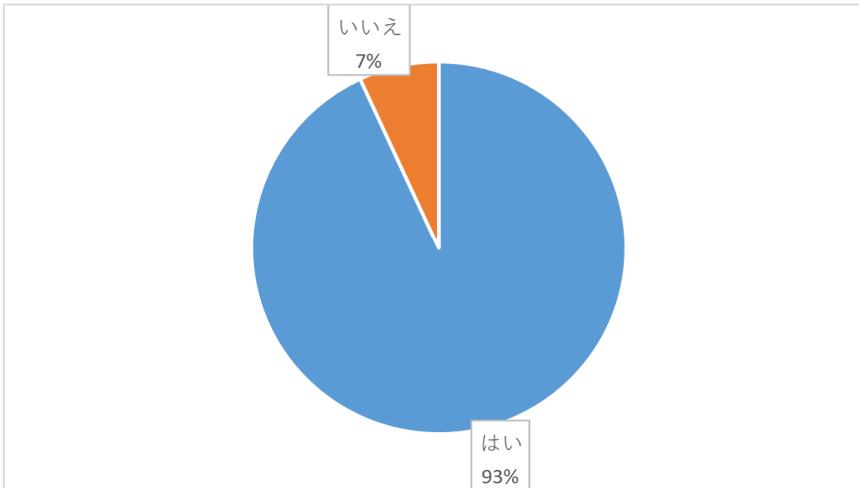
むしろ安い物がいいので、国産とかにはあまりこだわらない
質や大きさなどはあまり地域にこだわらず、自分なりの感覚でよいと思うので。
手軽に手に入るものを選択
特にニュースとか言われない限り、売られているものは安い外国産を買うようにしている

知っている郷土料理

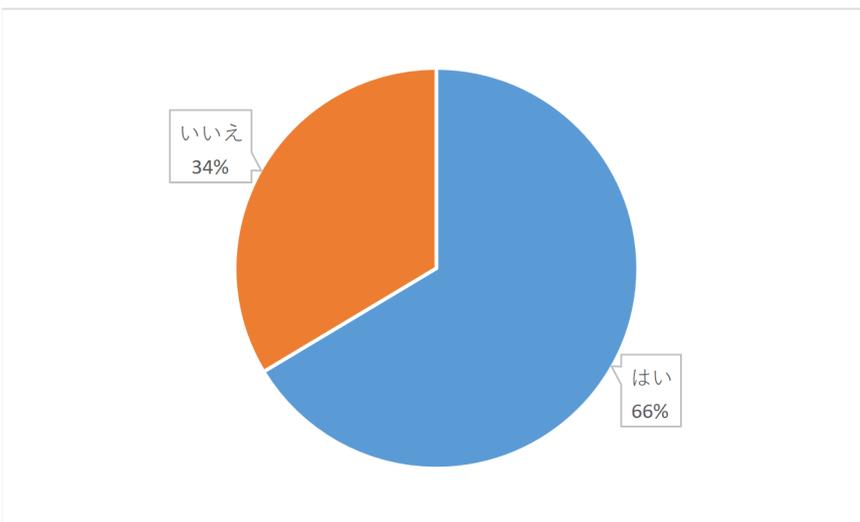
(5人以上記入分)

料理名	人数
だんご汁	88
やせうま	61
りゅうきゅう	39
とり天	38
とり(かしわ)めし	16
ごまだしうどん	10
からあげ	9
黄飯	7
関アジ・関サバ料理	5
けんちん汁	5
きらすめし	5
ほうちょう	5
たらおさ	5

問8-1 あなたは大分県の郷土料理を知っていますか。



問8-2 あなたの地域にある郷土料理で、次世代に残したい、作り方を知りたい郷土料理がありますか。

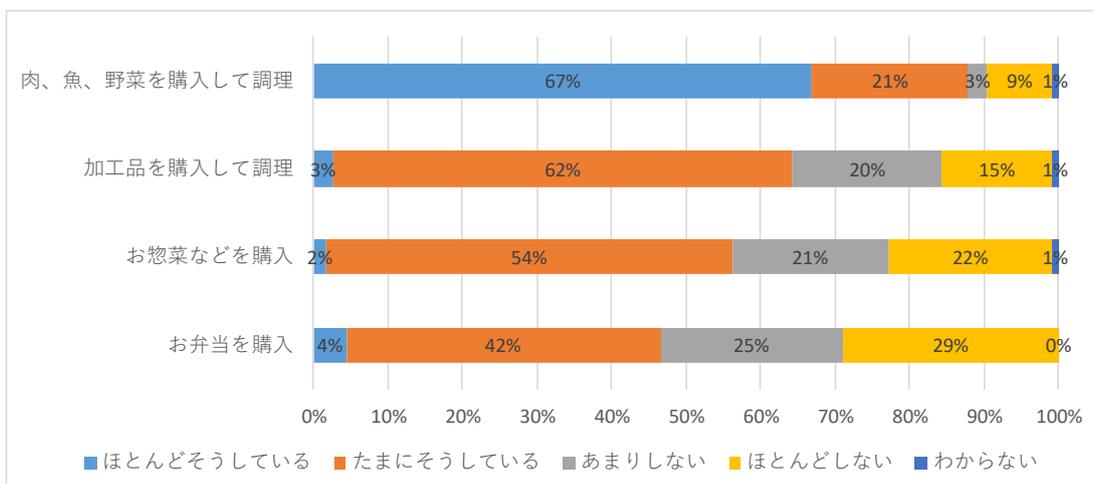


残したい郷土料理

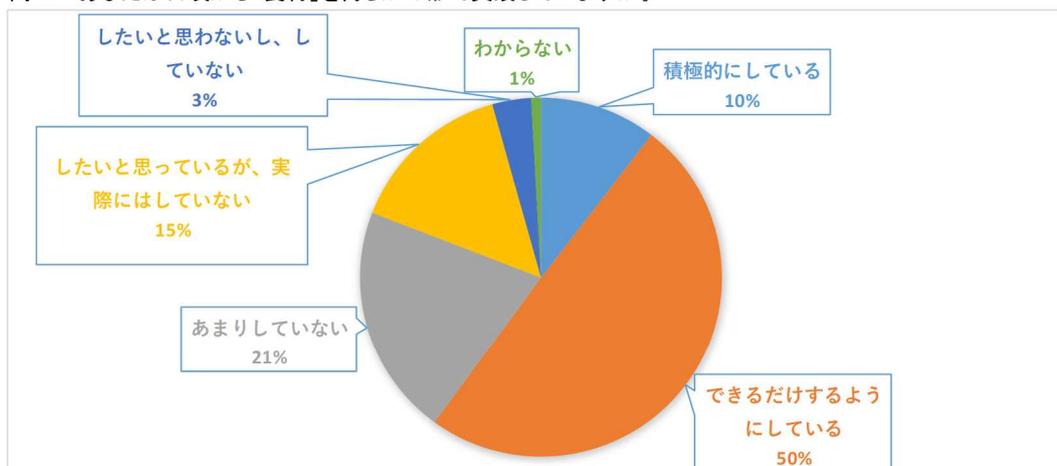
(5人以上記入分)

料理名	人数
だんご汁	33
やせうま	10
りゅうきゅう	6
とり天	5

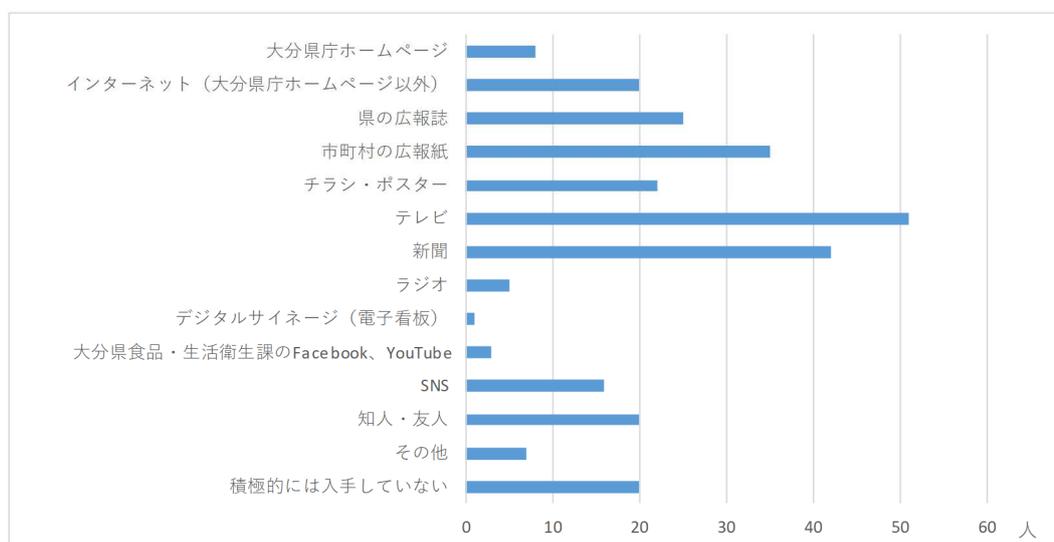
問9-1 あなたは普段、どのように食事の準備をしていますか。



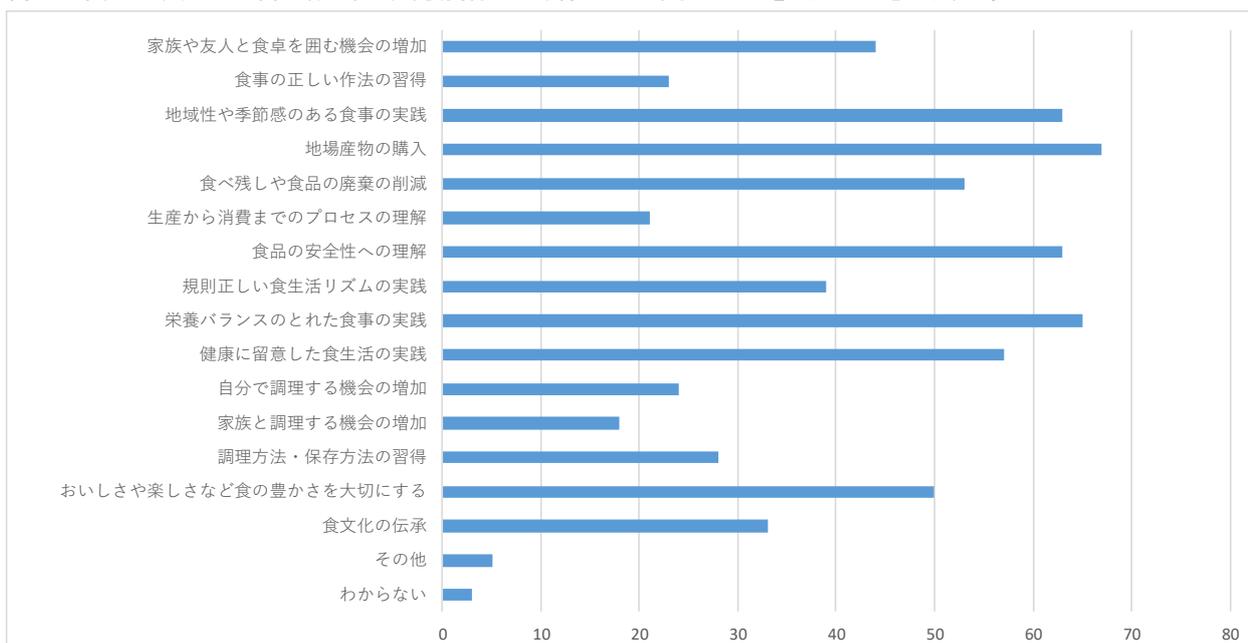
問10 あなたは日頃から「食育」を何らかの形で実践していますか。



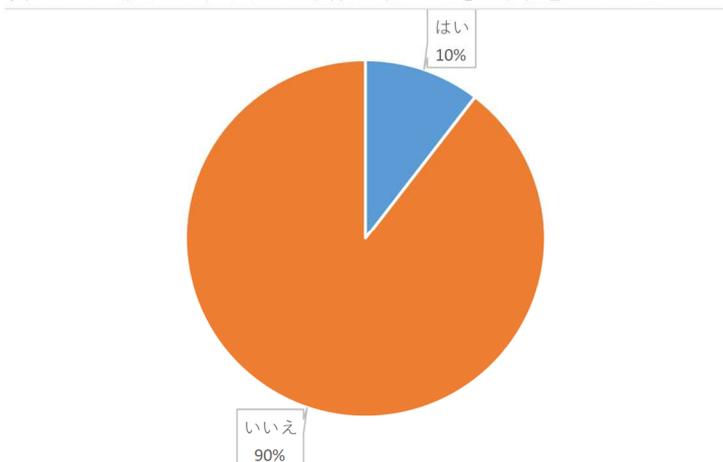
問11 あなたは、食育に関する情報をどのような方法で入手していますか。



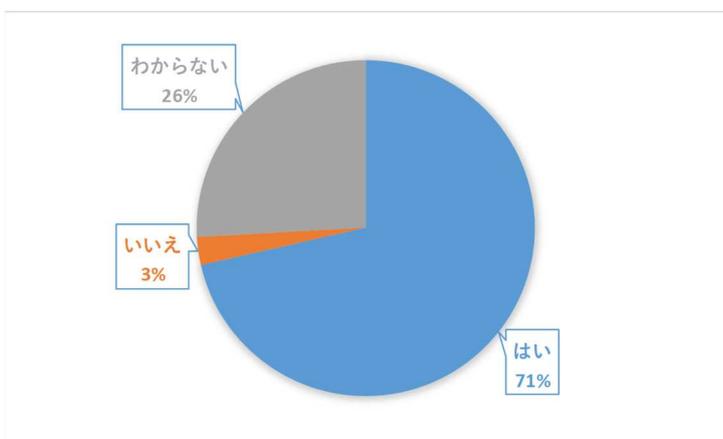
問12 あなたは、ふだんの食生活の中で、今後食育として、特にどのようなことに力をいれたいと思いますか。



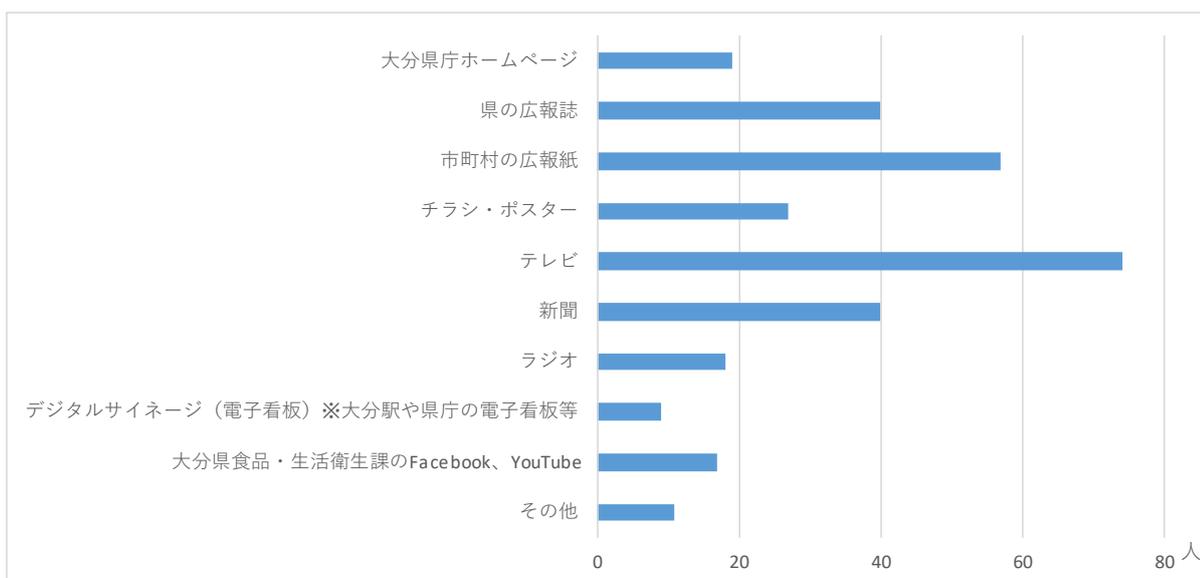
問13-1 あなたは、「おおいた食育人材バンク」の取組を知っていましたか。



問13-2 あなたは、今後も地域での食育活動を活性化するために、このような実践者の派遣を継続することは必要だと思いますか。



問13-3 「おおいた食育人材バンク」を県民の皆様にも知ってもらうためにどのような周知方法が有効だと思いますか。



問14 今後、行政は、食育に関してどのような取組を強化すべきだと考えますか。

